

オレンジティアラの19

全40口 | 1口60万円 (総額2,400万円)

提供 **社台ファーム** 生産 社台ファーム 繋養 社台ファーム

48

キングカメハメハ × オレンジティアラ「メス」



キングカメハメハ 鹿 2001	キングマンボ Kingmambo 鹿 1990	Mr. Prospector	Raise a Native
			Gold Digger
		Miesque	Nureyev
			Pasadoble
メス 黒鹿毛 2019.2.13 生	*マンファス Manfath 黒鹿 1991	*ラストタイクーン	*トライマイベスト
			Mill Princess
		Pilot Bird	Blakeney
			The Dancer
オレンジティアラ 栗 2007	サクラバクシンオー 鹿 1989	サクラユタカオー	*テスコボーイ
			アンジェリカ
		サクラハゴロモ	*ノーサンテースト
			*クリアアンバー
オレンジプロッサム 栗 1998	オレンジプロッサム 栗 1998	*サンデーサイレンス	Halo
			Wishing Well
			Exclusive Native
		*パッドオレンジ	Sally Stark (3)

POINT ポイント

低めの体高に腿の張り出しも見事で重厚な印象さえ受けますが、ボディラインは伸びやかで、繋と飛節の角度にも余裕があるため窮屈さは感じさせません。動きを見れば、深い後肢の踏み込みに連動して背中への伸縮もスムーズです。四肢の可動域が広いことは一目で理解でき、随所に運動センスの高さを認識できる身のこなしです。聞き分けの良い賢明な性格からも、母同様に仕上がりの早いタイプと見込んでいます。2歳夏の短距離新馬戦デビューから、早々に勝ち上がって上位クラスで戦績を重ねることでしょう。父譲りの万能性も加味され、マイルまで照準を広げながら、母があと一歩まで迫った重賞制覇のチャンスをうかがっています。

FAMILY 母系

母の父 サクラバクシンオーは早来産、最優秀短距離馬、11勝、スプリンターズS-JPN1(2回)。【BMS:主な産駒】キタサンブラック(年度代表馬・2回、ジャパンC-G1, 有馬記念-G1), ハクサンムーン(セントウルS-G2), モンドキャンノ(京王杯2歳S-G2), キタサンミカヅキ(東京盃-JPN2), ビアンフェ(函館2歳S-G3), アデイインザライフ(新潟記念-G3)

母 オレンジティアラ(07 サクラバクシンオー) 4勝, 立待岬特別(芝1200m), 下北半島特別(芝1200m), 小倉2歳S-JPN3 3着, フェニックス賞-OP 3着。産駒

ヤマノプロッサム(15牝 鹿 *シンボリクリスエス) 岩手(公)1勝
ボーヴィヴィエンヌ(18牝 栗 スピルバーク) 未出走

祖母 オレンジプロッサム(98 *サンデーサイレンス) 2勝。産駒
レッドリップス(牝 *フレンチデピュティ) 3勝, 会津特別, 汐留特別
オレンジジュブール(牝 ジャングルポケット) 2勝
エトナ(牡 ロードカナロア) 1勝, ㊦

曾祖母 *パッドオレンジ Buffed Orange (82 Exclusive Native) 米国産, 北米入着。産駒

オレンジピール: 4勝, 4歳牝馬特別(東)-JPN2, クイーンC-JPN3, チューリップ賞-JPN3, エイプリルS-OP 2着, 秋華賞-JPN1 4着, オークス-JPN1 5着。産駒

ラビッドオレンジ: 中央・南関東⑤勝, TCK女王盃-JPN3, 道新スポーツ賞, マリーナC-JPN3 2着, アネモネS-L 3着

ブラックコンドル: 3勝, 春待月S-OP, 中京2歳S-OP, 平安S-JPN3 2着, 佐賀②入着, 佐賀記念-JPN3 3着, 障2勝, 小倉サマージャンプ3着

メローフルーツ: 2勝, 札幌3歳S-JPN3, フラワーC-JPN3 2着, 桜花賞-JPN1 4着。産駒

フルーティマズル: 入着。マジェリガール(クローバー賞-OP)の祖母
ダイイチノボル: 3勝, 若鮎賞, 岩手(公)1勝

ダイワサイレンス: 3勝, 富嶽賞

*ヘアデイズ Hairdaze: 北米1勝。産駒

ウェラ Wella: 不出走。カークランド Kirkland (Wanganui JC Wanganui Guineas-L 2着)の母